

2020・7・9

東川周辺をちょっと覗く



旭川で時間ができたので、A先生と「オオイチの♀に会えたらいいね。」と東川方面に行ってみました。



林道に入る前にカバイロのポイントへ寄り道。草刈りの影響か蝶影
少なし。スレた♂1頭だけ登場し足早に去って行った。



林道に入り、トラップを仕掛けてみる。橋などによく集まるようだ。



♀の飛来を待ちながら植林地の草原をうろつくと、ヒメシジミがわんさか飛んでいて、ヒメジョオンに群がっている。

ヒヨウモンもあちこちで探雌飛翔。

ネットインするとウラギンヒヨウモン。

下草にスミレがたくさんあり、そうとうな数が発生しているようだ。

よしよし、サトとヤマ2種のどちらか確認しようと、10頭ほどお持ち帰り。





カバイロの少しきれいなのがいた。オオイチ君は来てくれない。

キトウシに行きますか、と車に入るとミドリヒョウモンがパタパタしていた。



いつものスキー場の斜面にナミヒョウモンの♂が♀を探して飛び回っていた。
草刈りの影響は何とか免れたようだ。



あとはヒメシジミにカバイロが少し。
コキマダラセセリの新鮮な♂が食草のクサヨシに
止まっていた。



最後にムモンの発生木に行ってみる。そろそろ蛹かな。いつも観察していた樹の枝が切り取られてしまって、その根元を探すが無。別の木の根元を探すと、なんと一つの大きなチャートの礫に8つの蛹2つの前蛹がついていた！

ひっくり返した時はたくさんのアリが群がっていたが、カメラを取りだし撮影している間にみんないなくなりました。8月に入ったら続々羽化するのでしょうか。その頃また来てみましょう。



さて、帰ろうかと、支度をしていると奥の方で何かちらっと蝶が止まった。ゼフですね。近づいてみるとアイノの♀でした。生まれたばかりの様。あとはウラジャを気にしていたのですが、3回見ただけで撮影できず、退却。



おわり